DLNA対応機器で使用するには

BUFFALO

DLNA (Digital Living Network Alliance) について

DLNA(デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス)は、デジタル機器 (パソコン・家電・モバイル機器など) の相互接続環境を実現するために業界標準技術の製品設計ガイドライン「ホーム・ネットワーク・デバイス・インターオペラビリティ・ガイドライン」を定めています。HS-DHGL/DHTGLシリーズ (本紙では、LinkStationとTeraStationを合わせてLinkStationと表記します) をメディアサーバとして、DLNA対応機器で再生することができます。

1 「はじめにお読みください」を参照して、LinkStationをセットアップします。

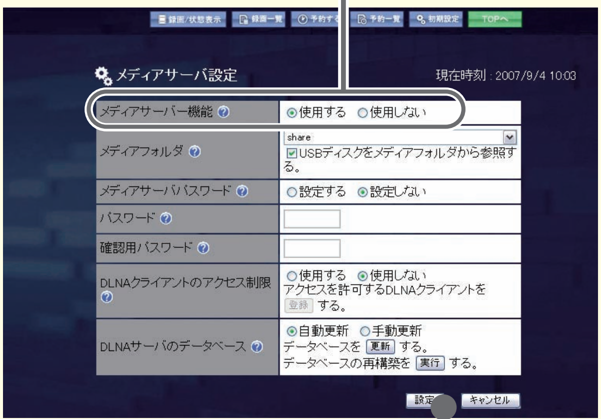
2 DLNA対応機器をLinkStationと同じネットワークに接続します。

3 CDに収録されている「LinkStation設定ガイド(HTML形式)」を参照して LinkStationの設定画面を表示します。

4 [PCast]タブをクリックします。

5 [初期設定]−[メディアサーバー設定]の順にクリックします。

6



①メディアサーバー機能[使用する]を選択します。

各項目の説明は、? をクリックすると表示されます。

[メディアフォルダ]:
公開するフォルダを選択します。また、メディアフォルダからUSBディスクを参照する場合は、チェックを有効にしてください。

[DLNAクライアントのアクセス制限]:
接続するDLNA対応機器をアクセス制限するときは、[使用する]を選択します。この場合、必ず[登録]をクリックして、制限を行う機器を選択してください。登録を行わないと全てのDLNA対応機器からアクセスできなくなります。

[DLNAサーバのデータベース]:
[自動更新]と[手動更新]を選択できます。
データベースの[更新]をクリックすると、強制的にメディア情報を更新します。データベースの再構築の[実行]をクリックすると、メディア情報を、一度消去してから読みなおします

②[設定]をクリックします。

※[初期設定]−[メディアサーバー設定]以外の画面、および上記画面の[メディアサーバパスワード]、[パスワード]、[確認用パスワード]は、本製品では使用しません。

以上でLinkStationの設定は完了です。

以降は、DLNA対応機器のマニュアルを参照して、画面上でLinkStationに接続してください。通常、DLNA対応機器の設定画面で、LinkStationの名称(※)を選択することで使用できるようになります。

※出荷時設定では「HS-DHGLxxx」(HS-DHGLシリーズ)、「HS-DHTGLxxx」(HS-DHTGLシリーズ)となります。下線部はLinkStationのMACアドレス末尾3桁です(お使いの製品によって異なります)。

うら面もお読みください

35005159 ver.03 3-01 C10-012

メディアサーバーとして指定したLinkStationのメディアフォルダにお好みの動画ファイル、写真ファイル、音楽ファイルを入れてお使いください。

DLNA対応機器での再生に対応しているファイルは次の通りです。

種類	ファイルタイプ	
動画ファイル	mpg	video/mpeg
	mpeg	video/mpeg
	mpa	video/mpeg
	m2p	video/mpeg
	mpeg2	video/mpeg2
	vob	video/mpeg
	m2v	video/mpeg
	divx	video/divx
	mp4	video/mp4
	m4v	video/mpeg4-el
	wmv	video/x-ms-wmv
	asf	video/x-ms-asf
	avi	video/avi
写真ファイル	png	image/png
	jpg	image/jpeg
	jpeg	image/jpeg
	bmp	image/bmp
音楽ファイル	mp3	audio/mpeg
	wma	audio/x-ms-wma
	wav	audio/wav
	pcm	audio/L16
	lpcm	audio/L16